

# ハートフルストーン 石商中里たより

2017.03 (No.131)



発行所 (〒370-3532)  
群馬県高崎市中里町 16-1  
027-373-2767  
株式会社 石商中里  
<http://www.sekishonakazato.co.jp>

石商中里 検索



3月10日に訪れた時はまだ、梅の開花は三分咲き。強風の中に梅の香りが漂っていました。駐車料金は普通車 300円。梅干し一パックを頂きました。梅の専門店もあり、梅の加工品やお焼きなどもぎまんじゅうなど、販売しています。香りと懐かしい味を楽しむことが出来ます。観光バスで県外からも大勢の観光客が訪れます。花を愛でる季節の始まりです。

春の香りたっぷり  
名物「お焼き」



## 春の訪れ

### みさと梅林

高崎市みさと梅まつりが3月1日からスタート。みさと梅林の標高は140〜390mで、見晴らしが良く「天空の梅まつり」と題して善地と蟹沢地区の二か所に分かれて三月下旬まで開催されます。

大型駐車場完備、どちらにも展望台があり丘陵を白く染め上げる眺めを楽しむことが出来ます。祭り会場の見ごろは例年20日頃ですが、今年はやや早くなりそうです。

## なるほど お墓Q&A



Q 最近、よく聞く「墓じまい」について教えてください

「墓じまい」という表現から、誤解をされている人がいるかも知れませんが、お墓を無くして供養を放棄することではありません。

「お墓はいらない・お墓を持たなくなる・供養の心がなくなってきた」ということではなく、現在のお墓を撤去し更地に戻してお墓参りをしやすい場所に移転し、安心してご供養を続けるためのお墓の引越しの過程の1つです。大切な御家族・御先祖様が粗末な扱いになつてはいけません。「墓じまい」は終わりではなく新たな供養の始まりです。

しかし、色々な理由で確実に継承者がいなくなつてしまう場合があります。お墓はそのまゝにしておけば間違いない無縁仏になり、先々の供養がなされない寂しいものになってしまいます。自分のことも含めて、さまざまな情報を収集して考えていかなければなりません。

「墓じまい」を考え始めても、急いで行ふと思わぬトラブルになりかねません。ご自分だけで悩まず、まずは御家族や親戚に相談し、十分に話し合ってください。また、寺院にお墓がある場合、早めにお寺に相談しましょう。

何の前触れもなく、いきなり墓を撤去したいと切り出せば、寺院側もよい気持ちはしないものです。いずれにしても一度トラブルになつてしまうと気まずさが残つてしまいます。

さて、お墓を処分すると言っても、単に墓石等を解体して廃棄処分をすればいいというわけではありません。遺骨を勝手に処分することもできませんし、埋葬されている遺骨の行き先を考えなくてはなりません。遺骨を移動することを「改葬」といいます。市区町村役所が発行する「改葬許可書」がなければ遺骨を取り出すことができません。

墓地埋葬等の法律で定められた手続き（改葬手続き）が必要です。円滑に進めるために必要な手続きや手順について、経験豊富な石材店に相談してみると良いでしょう。

「いざ、お墓を考えると解らない事ばかりです。」

お墓ディレクター1級  
第一営業部長 真下



お墓づくり・お墓の引越。  
古墓の整理等、  
墓所・墓石に関する悩みを  
お持ちの方に出来る限りの  
アドバイスを致します。

お墓のこと、どうしたらよいのかお悩みの方、まずはご相談下さい。

まずは お気軽にお問い合わせください。  
専用 ☎ 027-373-2780

## 働く“全優石”女性特集!

### 全優石小町 2017

全国優良石材店の会  
女性特集で紹介されました



大木さん  
飯塚さん  
高野さん  
(株)石商中里  
●担当業務: 営業・事務

群馬 Komachi

社長をはじめ、営業や図面担当業務で女性の力を発揮しています。最近、戒名彫刻の際に、墓所清掃の依頼が増加。力仕事は石工男子に任せ、女性ならではの視点や心配りで楽しく女子力を高めていきたいです。

## ご来店のお客様へ 記念品をプレゼント



### 開運千支“酉”

姿彫りストラップ 又は  
クリスタルビーズの  
どちらか一個を  
お一人様へ  
プレゼント

各品20ヶ限定

## お客様感謝フェア

「全優石お客様感謝フェア」は、年に一度、感謝の気持ちをお客様へお届けするために実施している全国統一フェアです。

# 第30回 全優石 お客様感謝フェア

1等賞 10万円ギフト旅行券 5名様  
2等賞 5万円ギフト旅行券 20名様  
3等賞 1万円ギフトカタログ 350名様

開催期間 平成29年3月1日(水)~5月31日(水)の期間中に  
全優石認定店墓石ご成約の方、50万円につき抽選券を1枚進呈。  
応募締切日 平成29年6月6日(火) ※6日の消印有効  
●抽選日 平成29年6月15日(木) ●発表日 平成29年7月14日(金)

古来からお墓は受ける人の心から語り継ぐ  
かけがえのない場所でした  
残された人たちの心の拠り所として、  
いつの時代にも大切な思いです

全優石 全国優良石材店  
0120-141-996

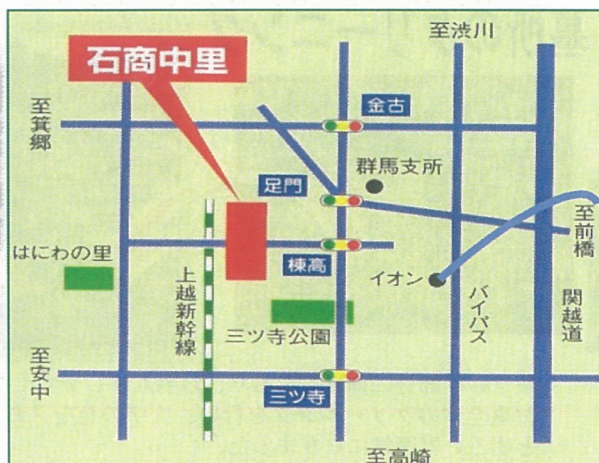
石商中里は「全優石」全国優良石材店認定店で、お客様やお客様や地域の繋がりを大切にしています



[Http://www.sekishonakazato.co.jp](http://www.sekishonakazato.co.jp)

石商中里ホームページ facebook

石商中里 検索





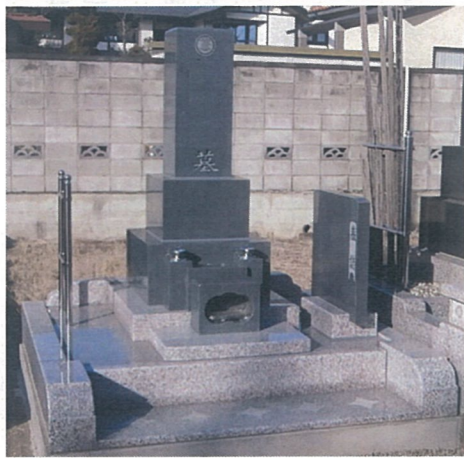
上質な御影石を使用。「恩」と刻みました。上品で落ち着いた雰囲気の御墓所となりました。ゆったりとお参りできます。

## ありがとう 一生懸命に生きてきた亡き人を、大切に守り繋ぐお墓。



洋型オリジナルデザイン墓石  
黒御影石の墓石にカサブランカの花模様を彫刻。白御影石との調和がモダンで素敵です。

**供養の形**  
完成した御墓所には一つ一つ思いが込められています。紹介させていただきます。



濃灰御影石を使用。伝統ある和型。家族の拠り所としてお参りしやすいフラットな御墓所です。

石碑と墓誌に柔らかな流線をデザインし高級黒御影石を使用。外柵の御影石の色合いが、墓石の黒を引き立てます。



## 墓所のリフォーム



墓石・墓誌・灯籠はクリーニング後 復元施工。綺麗になりました。



風化した大谷石の外柵を御影石に交換。北から昇った階段を無くして 石貼り仕上げ。お参りしやすくなりました。

## 墓所のクリーニング



灯籠の汚れを落としました。



敷き砂利部分に御影石を貼り、お手入れしやすくなりました。お墓全体のクリーニングを行い、文字の色を入れ直し、一段と明るい雰囲気になりました。

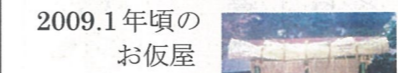
## 稻荷様



鳥居付御影石製  
高崎市 梅山邸

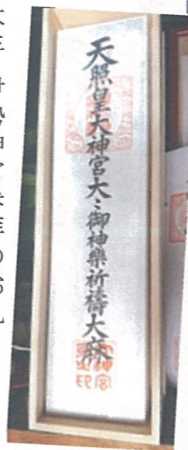


2008.10.12 講日



2009.1年頃のお仮屋

本年 伊勢神宮参拝のお札



天龍護国寺庭園

## 伝統を継承して伊勢神宮へ

中里町内に、百数十年前から「伊勢太々講」が行われている。講主方々に伊勢神宮内宮長官が筆を執った「天照皇大神」の掛け軸を頂戴したことをきっかけに、伊勢神宮にお参りを目的として講をつくったという。十年に一回、一月の講で、伊勢へ行き太々神楽を奉納してきたが、最近では五年に一回行われている。以前は、掛け軸を飾り、米・塩・魚等を上げて、外に藁と竹の「お仮屋」に藁で作ったご神体を安置。その前で飲食をして「お日待ち」をして、翌日一行が伊勢に参拝。徒歩で三日がかりで伊勢に着き、翌日神楽を奉納。地元に残った人は、一行が帰るまで毎日お仮屋で拝んだそうです。講の日は、毎年十月十二日。手作りのご馳走も、今では五目飯入りの仕出し弁当になりましたが、大根葉の漬物や質素なおかずに変わりなく、一つの膳を四人で囲み、農産物の出来や家中の話で盛り上がりします。

2017.1.18 伊勢出発前



伊勢神宮



今年伊勢参拝の年。一月十八日、講中二十六人の内十二人が早朝六時講主方をバスで出発。その日の午後、伊勢神宮内宮を正式参拝、太々神楽を奉納しました。二日目、鳥羽温泉を後に伏見稲荷、護国寺や渡月橋を散策後、早めに京都駅近くのホテルに宿泊。三日目、三十三間堂や御開帳中の東寺を参拝。八坂神社・京都清水寺や参道を歩き、清水坂にて京料理の昼食を頂く。観光地はどこへ行っても外国からの観光者が多く驚きます。着物のレンタルショップが目立ちます。日本人より日本人らしい和服姿の若者が冬の京景色を彩っているかの様です。無事の到着を講主に挨拶。「天照皇大神」を拝み散会です。後日、講主方で「万灯開き」が行われ質素なお膳を囲みながら伊勢への道中話しが弾みしました。講中へお札を配布し各家の神棚にお祀りいたします。



清水寺にて



## ちよい手間クッキング

油揚げ詰め込み煮  
油抜きした油揚げを縦長の袋状に口を開きます。季節の野菜を行儀よく縦に詰め込みます。



人参・インゲン・野菜は茹でたもの。ソーセージや冷蔵庫の残り物。豆腐と卵を混ぜ合わせて流し入れて楊枝で止めます。だし汁と麺つゆで煮ます。冷ましてから形を整えて切りま



野菜の豚バラ巻き  
もやし・貝割れ大根・細切り人参を豚ばら肉で巻く。オリーブオイルで焼きます。(チョット油がしつこい感)



2016年、日本石材産業協会が記念日申請し、認定されました。



秋分の日はお墓参りの日。

